

改善箇所説明図 ①



黄色ペイント



ボンネットストライカーサポート

注：

注) は点検する部品を示す

不具合の内容

ボンネットストライカーサポートの形状が不適切なため、走行時の空気抵抗や車体振動により当該サポートに亀裂が入るものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該サポートが破断し、ボンネットのロックができなくなり、最悪の場合、走行中にボンネットが開いてしまうおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ボンネットストライカーサポートを確認し、対象車両の場合は補強プレートを装着する。また、当該部位に損傷がある場合は、ボンネットを対策品と交換する。

識別

ボンネット裏側ボンネットストライカーのフロント側に黄色のペイントでマーキング
します。